

石原 慧子

Saroko Ishihara



「卒業したくない」と言われる地域密着型の自動車学校

「活躍する同窓生」に女性が初登場。経済学部経済学科を卒業して現在、株式会社安城自動車学校の代表取締役を務める石原慧子さん。他地域の自動車学校とは一線を画した特色のある自動車学校づくりに邁進する、若き女性経営者にお話を伺いました。

私は名古屋学院大学の卒業生ですが、実は4年間通っていたのではありません。元々、他大学に入学して経済や経営の勉強をして



ていましたが、自分が学びたい内容とは異なるカリキュラムだった為、思いきって3年生の時に名古屋学院大学の編入試験を受けて入学しました。しかも実質は1年半しか大学に通っていません。4年の前期で単位をすべて取得し、卒業までの半年間はアメリカのニューヨークに留学していました。というとかぬるま湯的な留学であるように思えるかもしれませんが、時期は2001年9月のこと。同時多発テロが起きた翌日に渡米する予定でした。当然、渡米できる訳ありません。しかし、飛

行禁止が解除され、一番早くフライトできる便でニューヨークに向かったのは9月20日。最初の2週間だけ知人の家でお世話になり、その後の住処となる家は自分で探しました。留学を斡旋する代理店を使わず、渡航準備も、留学先の大学も自分で手配しました。当時は街中にヘリコプターが飛び交い、夜はサーチライトで照らされたりする状況である意味大変でした。卒業までニューヨークということは、私は日本で卒論を書く時間がなかった訳です。その際、ゼミの水野先生から「卒論はニューヨークでもでき、今このときだからその内容を書いてください」と毎週メールでご教示いただきました。ニューヨーク滞在レポートが、最終的に卒論となりました。一度しかない人生の貴重な体験を、後押ししてくださった水野先生には大変感謝しています。

大学卒業後、まず私は名古屋市内の自動車学校に就職し、自動車学校運営のノウハウを吸収しました。そして、株式会社安城自動車学校に正式に入社いたしました。当社は私の祖父が創業した自動車学校でした。入社後、まず取り組んだのが会社のブランディングです。今後も地域の方々に親しまれ、

愛される企業体となることを願い、ロゴや会社のコンセプトを見直しました。キャッチフレーズは「コアラドライブ (Coara Drive)」。コアラは安全の象徴とも言われ、地域の交通安全を担う当社の使命にぴったりでしたので、ロゴにも採用。そもそもコアラの綴りはKoolanaなのですが、これをカンパニー (Company)、コミュニケーション (Communication)、コラボレーション (Collaboration) の意味を持たせたCoaraという造語を使用しています。私が目指す企業とは、単なる自動車学校ではなく、地域の方々はもちろん世の中に役立ち、皆様に少しでも喜んでいただける事業を行う組織です。まだまだ私は経営者として経験・知識共に未熟ですが、社員と一緒に、目指す企業像に到達する為に努めていきたいと思っています。

私の好きな言葉は「動機善なりや、私心なかりしか」。これは私が敬服する実業家の稲盛和夫氏にいただいた言葉で、いつもこれを噛み締めながら日々を過ごしています。

最後に、水野ゼミ生として水野先生には本当にお世話になりました。この場をお借りして感謝申し上げます。



Profile

石原 慧子 氏
(02E)

株式会社安城自動車学校
代表取締役社長